Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism. Kanto Regional Development Bureau.

令和7年11月5日 国土交通省関東地方整備局 富士川砂防事務所

「令和7年度 大規模土砂災害を想定した合同防災訓練」を実施します

~韮崎市、山梨県、甲府地方気象台とともに地域の安心・安全の向上を目指して~

近年、令和元年東日本台風、令和2年7月豪雨、令和6年能登半島地震などを筆頭に、大規模な土砂災害が多発しています。

本訓練は、大規模な土砂災害発生時を想定し、関係機関がとるべき行動を確認・共有して連携 を強化することを目的に毎年度実施しており、本年度は韮崎市で開催します。

1. 訓練日時

令和7年11月10日(月) 14:00~15:30(予定)

2. 開催場所

韮崎市役所

〒407-8501 山梨県韮崎市水神1丁目3-1

3. 参加機関

韮崎市、山梨県、気象庁甲府地方気象台、富士川砂防事務所

4. 訓練内容

想定される状況毎に、訓練進行役が状況付与、質問を行い、訓練参加者が対応行動について意見交換を行う訓練を実施します。適宜、近年の土砂災害に対するポイントなどを解説していきます。

(発表記者クラブ) 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 山梨県政記者クラブ

(問い合わせ先)

関東地方整備局 富士川砂防事務所

電話:055-252-7108 (代表) メールアドレス:ktr-fujikawa-cloud@mlit.go.jp

·副所長(技術) 大浦 (内線:204)

・建設専門官(調査) 小林 (内線:511)

1.訓練スケジュール

時間	実施事項
13:30~	集合・受付
14:00	開会
14:00~14:05	開会挨拶(韮崎市長)
14:05~15:05	学習型訓練(60分)
15:05~15:25	参加者によるふりかえり
15:25~15:30	閉会挨拶(富士川砂防事務所長)
15:30	閉会・解散



【写真 訓練実施イメージ】

2. 訓練の実施方法(学習型形式)

<学習型形式>「進行者」が状況説明を行った上で、「演習参加機関」にその対応について質問し、 「回答」を行います。

行 推 (コンサルタント)

●演習参加の各組織をひとつの 災害対策本部等と見立て、そ れぞれに質問する。

(韮崎市、山梨県、国等)

●質問に対して、演習参加組織 としてその場で考え回答。



「〇〇で大規模な崩壊が 発生し、△△の状態に なっている。」 との報告が入りました。 あなた方の組織では、 どのような行動をとります か?



- ●回答者は特定しない。
- ●あくまでも演習参加組織に対 して質問。
- ●組織内から助言、補足回答可。

3. 訓練の流れ

■ステージ設定

ステージ1:地震発生直後の初動対応ステージ

【主要確認項目】地震発生直後の初動対応

地震発生後の情報収集や対応行動 ・大規模土砂災害の発生を想定した、地震発生後の (体制整備や対策本部・支部等は設置済みと想定)

ステージ2:同時多発型土砂災害への対応ステージ

【主要確認項目】同時多発的な土砂災害を覚知した際の対応

・広域にわたる発災情報の収集、及び組織内外での共有、支援要請等に係る連携内容

ステージ3:河道閉塞(天然ダム)への対応ステージ

【主要確認項目】河道閉塞が発生した際の対応

- ・土砂災害緊急情報を関係機関で事前共有(連絡調整会議) ・土砂災害緊急情報の一般への周知
- ・土砂災害緊急情報を受けた警戒避難対応 など

演習参加機関は、 3つのステージ ごとに想定され る対応行動を回 答する。